

News Release

各 位

発信日 2024年12月20日

三浦半島地域活性化協議会

代表幹事 平松 廣司

代表幹事 川俣 幸宏

産学官金言が連携した三浦半島地域活性化協議会が着地型観光を企画！

「三浦半島の魅力が詰まった三浦半島のブルワリーをめぐる旅」を実施します！

三浦半島地域活性化協議会（【構成団体】：かながわ信用金庫、株式会社神奈川新聞社、関東学院大学、京浜急行電鉄株式会社、三浦商工会議所、横須賀商工会議所、横浜市立大学【オブザーバー】：神奈川県、株式会社日本政策金融公庫、財務省関東財務局横浜財務事務所、三浦市、横須賀市）では、三浦半島の交流人口増加を目指して、一般社団法人横須賀市観光協会主催、三浦半島地域活性化協議会（以下、協議会）企画協力により2025年2月22日（土）「三浦半島のブルワリーをめぐる旅」を実施します。

■経緯

協議会は2016年から、3つのビジョン（ビジョン1. 三浦半島地域のブランド力を高める、ビジョン2. 三浦半島地域に住みたいを増やす、ビジョン3. 三浦半島地域を盛り上げる）を掲げ様々な事業を行っていますが、2022年に概ね毎月行われる企画運営委員会等で三浦半島地域の魅力である「食」と協議会構成団体が保有する資源を掛け合わせ、三浦半島地域における魅力的なツアーを組成することとなりました。

2022年10月には、横須賀市林の「鈴也ファーム」の畑で収穫体験を行いながら、畑の中で料理を楽しむ等のモニターツアーを行いました。さらに、三浦半島地域で増加しているクラフトビール事業者をめぐるツアーを企画し、2024年6月に三浦半島のクラフトビール事業者を観光バスで巡るモニターツアーを実施しました。

同モニターツアーは参加者から好評を得たため、今回、旅行業の免許を保有する一般社団法人横須賀市観光協会の協力を得て本ツアーを実施するに至りました。

■「三浦半島のブルワリーをめぐる旅」の概要

- ・実施日：2025年2月22日（土）
- ・主催：一般社団法人 横須賀市観光協会
- ・企画協力：三浦半島地域活性化協議会

- ・ ツアー概要：観光バスにより、三浦半島のクラフトビール事業者（①三浦ブルワリー（三浦市）、②Brewstars Yacht Club（葉山町）、③横須賀ビール（横須賀市））を巡り、各々の代表者から、事業への思い、醸造への思い、製品説明等を行っていただくとともに、試飲を行う。
- ・ 定員：20名
- ・ 詳細：下記 URL、二次元コードから、一般社団法人横須賀市観光協会のページをご覧ください。 ※募集開始は12月21日（土）です。

<https://yokosuka-kanko.com/tour/>



■本ツアーの特徴

◎産学官金言連携により企画立案

- ・本ツアーは、前述の通りオブザーバーを含め産学官金言の連携により、三浦半島の活性化に取り組んでいる協議会がその資源を活用し、2024年6月7日（金）行ったモニターツアーがベースとなっています。当該モニターツアーでは、次のような協議会資源等を活用、取組みを行いました。
 - ①オブザーバーである神奈川県が築いた三浦半島のクラフトビール事業者間のつながり。
 - ②協議会構成団体である京浜急行電鉄株式会社、かながわ信用金庫、横須賀商工会議所、三浦商工会議所、とクラフトビール事業者とのつながり。
 - ③協議会構成団体である横浜市立大学の学生参加による若者意見の取得
 - ④協議会構成団体である株式会社神奈川新聞社による情報発信

◎三浦半島におけるクラフトビール第1人者である横須賀ビール代表者によるガイドイング

- ・本ツアーでは、三浦半島の食材に特化した複数の飲食店を展開し、横須賀市で初の地ビール醸造所を設置した横須賀ビールの代表者下澤敏也氏がツアーガイドとして同行し、クラフトビール事業者、三浦半島の食の紹介を行います。

◎横浜市立大学の三浦半島研究会による三浦半島クラフトビールマップの配布（予定）

- ・協議会の構成団体である横浜市立大学の課外活動団体である三浦半島研究会の学生が、クラフトビール事業者を取材し、若い視点から三浦半島クラフトビールマップを作成する予定となっています。同マップは当日のツアー参加者に配布するとともに、三浦半島の観光客に配布する方針です。

◎協議会構成団体によるツアーの情報発信

- ・協議会は、京浜急行電鉄株式会社、株式会社神奈川新聞社、関東学院大学、横浜市立大学等発信力のある団体により構成されており、三浦半島地域の魅力とともに、本ツアーの情報発信を行います。

今後も三浦半島地域活性化協議会では、三浦半島地域の活性化をめざし、構成団体が持つ技術や知識・知恵を融合させ、地域に提供してまいります。

以上

(ご参考)

三浦半島地域活性化協議会とは…

かながわ信用金庫の呼び掛けにより 2016 年 4 月に組成した広域連携組織。現在の構成団体は「かながわ信用金庫」「株式会社神奈川新聞社」「関東学院大学」「京浜急行電鉄株式会社」「三浦商工会議所」「横須賀商工会議所」「横浜市立大学」の 7 者。その他にもオブザーバーとして「神奈川県」「株式会社日本政策金融公庫」「財務省関東財務局横浜財務事務所」「横須賀市」「三浦市」が参加している。これまでにシンポジウムや学生を対象とした体験型ワークショップ、トライアルステイとインターンを掛け合わせた体験型プログラム、創業塾等を開催するなど、三浦半島地域の活性化に向けた様々な活動を展開している。

〈本件に関するお問い合わせ〉

○かながわ信用金庫（三浦半島地域活性化協議会事務局）

業務推進部 和田 TEL：046-821-1709

顧客サポート部 田中 TEL：046-821-1733